

## 「日本のコンテンツ産業と国際戦略」

### ～世界に飛び出せ日本のコンテンツ～

講師：東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授  
濱野 保樹（はまの やすき）氏

各省庁関係委員を数多く務め、漫画・アニメ・ゲーム・映像等、日本におけるコンテンツ研究、コンテンツによる日本文化発信の第一人者である濱野保樹氏から、日本のコンテンツ産業の現状と今後の国際展開等についてお話を頂きます。



1951（昭和26）年生まれ。国際基督教大学教養学部卒業。1980年国際基督教大学大学院博士後期課程単位取得退学。新潟大学教育学部、メディア教育開発センターを経て、東京大学大学院新領域創成科学研究科教授。工学博士（東京大学）。コンテンツ産業や制作に関する研究開発に従事する。おもな著書として、『偽りの民主主義』、『模倣される日本』、『表現のビジネス』、『東京の忘れもの 黒澤映画の美術監督が描いた昭和』、『極端に短いインターネットの歴史』、『メディアの世紀』、『デジタル革命の衝撃』、『マルチメディア・マインド』、『ハイパーメディア・ギャラクシー』、『コンピューターの終焉』、『イデオロギーとしてのメディア』、『キューブリック・ミステリー』などがある。

財団法人黒澤明文化振興財団理事、財団法人徳間記念アニメーション文化財団評議員、財団法人日本映像国際振興協会監事、社団法人日本料理研究会理事、AMDアワード審査委員長、文化庁メディア芸術祭運営委員、芸術選奨審査員、日本映画テレビ技術大賞審査委員など。

## 「東北におけるコンテンツ業界の動きと今後の可能性」

講師：株式会社アドックス 代表取締役  
寺崎 敏男（てらさき としお）氏

東北におけるコンテンツ業界に精通し、産学官連携に太いパイプを持つ（株）アドックス代表取締役 寺崎敏男氏から、東北におけるコンテンツ産業の現状と今後を幅広く展望して頂きます。



1943年（昭和18年）仙台市生まれ。スーパーコンピュータ「日立 HITAC8000シリーズ」の研究開発、広告代理店を経て1988年（昭和63年）株式会社アドックス設立、代表取締役に就任現在にいたる。TVCM、番組WEBコンテンツ、eラーニング配信システム、インターネットTVなど映像を中心としたデジタルコンテンツの制作とシステムプログラム開発構築運用が得意分野。1997年からドキュメンタリー写真家・宍戸清孝氏に同行、ヨーロッパ戦線、太平洋戦争など第二次世界大戦に参加した日系二世部隊（442部隊、MISなど）の足跡を映像で記録、現在も継続中。

宮城コンテンツクリエイターズ協議会（MCCA）副代表幹事、山形県デジタルコンテンツ利用促進協議会（YDCC）グループリーダー、日本映画テレビ技術協会理事、東北大学教育情報学非常勤講師、宮城県グリーンツーリズム IT コーディネーターを歴任、現在、山形ふるさと塾推進協議会運営委員、宮城日本香港協会理事、「映像と通信の融合」に関するコンサルティング。「集まれ東北の熱きクリエイターズ」等講演多数。